

受験番号

氏名

二〇二五年度

武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科

一般選抜第一回入学試験

二〇二五年二月二五日実施

国語（一〇〇点 六〇分）

注意事項

- 一 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 監督者の「解答はじめ」の指示があった後、速やかに問題冊子と解答用紙の両方の所定欄に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 三 この問題冊子は、8ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 四 解答は、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 五 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六 不正行為について
 - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意をするので従いなさい。
 - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 七 試験終了後、問題冊子は回収します。

第一問 次の傍線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- (1) 輸出規制が緩和される。
- (2) 緩やかな坂道を上ったところにその店はあった。
- (3) 妖艶な演技に魅せられる。
- (4) よく磨かれた器には艶がある。
- (5) 儀式は荘厳な雰囲気の中と行われた。
- (6) 君にとっては厳しい意見かもしれない。
- (7) あの建物はまるで要塞のようだ。
- (8) 雨続きで気分が塞ぐ。
- (9) 検査のため細菌を培養する。
- (10) 長年の経験で感覚が培われた。

第二問 次の空欄に入る漢字を使った熟語を選択肢の中から一つ選び、記号で答えなさい。

(例) () らかに話す。

ア 急流

イ 華美

ウ 円滑

エ 潤沢

正答 ウ (滑らかに話す。)

(1) 趣味は和歌を() むことです。

ア 営業

イ 吟詠

ウ 誕生

エ 踏破

(2) 彼は家族のなかで一番() ぎがよい。

ア 継続

イ 剥離

ウ 洗濯

エ 稼働

(3) 内乱が() まる気配がない。

ア 鎮火

イ 初回

ウ 出納

エ 静観

(4) 豆をよく() る。

ア 残像

イ 揚陸

ウ 煎茶

エ 斬新

(5) 美しい言葉で() がれた物語。

ア 紡績

イ 接続

ウ 焦燥

エ 添削

第三問

(1) から (2) は、示されていることわざや慣用句などが意味する内容を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。(3) から (5) は、示されている意味をあらわすことわざや慣用句などが成り立つように、括弧の中に挿入すべき適切な語句を漢字で答えなさい。

(1) 赤子の手を捻る。

ア 思わず意地悪をしてしまうこと。
イ とても簡単にできること。
ウ 成長を願って厳しくすること。

(2) 猫の首に鈴を付ける。

ア 所有権を明確にすること。
イ 騒ぐものをおとなしくさせること。
ウ 誰もやりたがらない難しいこと。

(3) 組織などの中にいて裏切り行為をする者。

獅子しし () 中の虫。

(4) 相手の出方によってこちらの対応が決まること。

() 心あれば水心。

(5) 厳しい顔をしている人がにこやかな表情になること。
相好を () す。

第四問 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(1) 空欄(A)と(B)に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|---|----------|----------|
| ア | A .. 死生観 | B .. 霊魂観 |
| イ | A .. 霊魂観 | B .. 死生観 |
| ウ | A .. 死生観 | B .. 他界観 |
| エ | A .. 他界観 | B .. 死生観 |

- (2) 空欄（ a ）から空欄（ d ）に入る接続詞として最も適切なものを次の語群から重複することなくそれぞれ一つ選び、答えなさい。

《 語群 》

たとえば そもそも では しかし

- (3) 傍線部①「死霊信仰が二方向に分化していった」要素について、それぞれの信仰の対象となった神の名称を文中から三字で抜き出さなさい。

- (4) 傍線部②『幽冥論』とは何か。』の問いかけについて、どのような内容であるか、文中の言葉を使って簡単に説明しなさい。

- (5) 傍線部③『固有信仰』を理解し保存すること』について、実践されているものとして具体的に挙げられることを文中から一つ抜き出さなさい。

- (6) 日本人の死生観に基づき行われてきたさまざまな行事、習俗について、今後どのように変化していくと思われるか、一五〇字以内で自分の考えをまとめなさい。

受験番号

氏名

第一問（各2点）

(5)	(7)	(5)	(3)	(1)
ばいよう	ようさい	そうごん	ようえん	かんわ
(10)	(8)	(6)	(4)	(2)
つちか	ふさ	きび	つや	ゆる

※6

※5

第二問（各2点）

(5)	(3)	(1)
ア	ア	イ
	(4)	(2)
ウ		エ

第三問（各2点）

(5)	(3)	(1)
崩	身	イ
	(4)	(2)
	魚	ウ

※2

※1

ウ

a	しかし
---	-----

b
たとえば

c	
	では

d	そもそも
---	-------------

祖先神

客人神

この世はうつし世（現世）とかくり世（幽冥）が成立していて、空間と認識している部分がかくり世であるということ。

お盆に迎え火をたいて祖霊・死霊を迎える、精霊棚や仏壇で祖先に向けて祈る、お墓参りに行く、精霊流しをする から一つ

[illegible]

※3

※4

※の箇所には記入しないでください。